

令和5年9月14日
防災くらし安心部

報道機関各位

令和5年度山形県村山地区消費生活サポーター等研修会の開催

県では、地域における消費者啓発活動を推進する「山形県消費生活サポーター」や地域の見守り活動に関係する方等を対象として、毎年研修会を実施しています。

今年度は、講師を公益財団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会からお招きし、人にやさしい消費「エシカル消費」について講義いただきますので、当日の取材について、よろしくお願いたします。

記

- 1 日時 令和5年9月22日（金）午後1時30分から午後3時30分
- 2 場所 山形県庁 2階講堂（山形市松波二丁目8番1号）
- 3 目的 地域で見守り活動を行う山形県消費生活サポーター等の様々な主体が消費生活に関する知識を学ぶとともに、活動の実践に向けたネットワークづくりと連携の促進を図る。
- 4 内容 「食品ロスから考えるエシカル消費」
講師：公益財団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
食生活委員会東北支部リーダー 東北支部研修委員会副委員長 松木 美保 氏
- 5 参加者 村山地区の山形県消費生活サポーター、社会福祉協議会、地域包括支援センター、老人クラブ連合会 ほか



エシカル消費とは、「人や社会、地域、環境に配慮した商品やサービスを選んで消費すること」をいいます。生産者には持続可能な方法で生産すること、消費者にはそれぞれ責任を持って消費することが求められています。



←県ホームページ
「エシカル消費のへや」



担当：消費生活・地域安全課 課長補佐（消費者行政推進担当）
安達 清美 電話：023-630-3306 F A X：023-625-8186
報道監：防災くらし安心部次長（兼）危機管理広報監 柴崎 渉